



# 地域と生きる

おんが病院・おかがき病院だより

## 音楽療法による「リハビリと認知機能回復」

### ♪ 認知症の音楽療法 ♪



日本人は、子供の時から童謡を聞きながら母親の背中で育ち、小学校では唱歌を歌い大きくなりました。その中の「美しいメロディー」や「美しい情景」は年を取ってもいつまでも心の中に残っています。毎週水曜日には、キーボードやカスタネットの伴奏で患者さんと一緒に童謡や昔懐かしい歌謡曲を歌い、認知機能の回復に努めています。



にこにこクラブ

☎093-282-7609

URL : <http://www.onnaka-med.or.jp/chiiki/day/about/>



### ♪ 音楽に合わせてたりハビリ ♪



脳血管障害や骨折の後遺症のある患者さんで、在宅生活を送られている方に対して、体力・筋力を向上し、日常生活を自分らしく、生き甲斐をもって過ごしていただけるように、音楽と共に楽しくリハビリを行っています。

作業療法士・理学療法士・看護師・介護福祉士らと共に音楽に合わせて、首・手足・腰などを動かし、笑顔で機能回復に励んでいます。



おかがき病院 通所リハビリテーション

☎093-281-5120

URL:<http://www.onnaka-med.or.jp/chiiki/reha/about/index.html>







今回の改定で診療報酬本体は 0.55%、介護報酬は 0.54%上がりました。

(図表1)

改定に当たっての基本認識は、次のとおりです。

- ☆ 人生 100 年時代を見据えた社会の実現
- ☆ どこに住んでいても適切な医療・介護を安心して受けられる社会の実現(地域包括ケアシステムの構築)
- ☆ 制度の安定性・持続可能性の確保と医療・介護現場の新たな働き方の推進

となっています。

入院医療では、入院料全般を再編・統合し、3段階に整理され、看護職員配置や平均在院日数などの施設基準に基づく「基本部分」と、診療実績や患者さんの状態に応じて段階的に評価する「実績部分」を組み合わせた評価体系とされました。

(図表2)

- ① 急性期医療は、遠賀中間医師会おんが病院が該当し、「急性期一般入院基本料」を算定します。
- ② 急性期医療～長期医療は、「地域一般入院基本料」とおかがき病院の北病棟【地域包括ケア病棟】、南病棟【回復期リハビリテーション病棟】となります。
- ③ 長期療養は、おかがき病院の西病棟【医療療養病棟】が該当します。

おかがき病院では、地域包括ケアシステムの一環として、急性期医療を終えた患者さんが在宅に戻る助けができるよう医療と介護の両方で取り組むとともに、在宅療養支援病院として地域に根ざした病院でありたいと思っています。

おかがき病院 医事課長 坂田真由美

平成 30 年 4 月 1 日に介護報酬が改定され、0.54%のプラス改定となりました。また今回の改定は 6 年に一度の診療報酬との同時改定であり、医療と介護の連携や自立支援・重度化防止の促進などを重点に置いています。

改定の主な内容として、①地域包括ケアシステムの推進、②自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現・充実、③多様な人材の確保と生産性の向上、④制度の安定性・持続性の確保が挙げられています。

日々、目まぐるしく状況が変化する介護保険制度の下で、地域総合支援センターも平成 30 年 6 月に 3 年目を迎えます。通所リハビリテーションでは要支援の方にも、新たに介護予防リハビリテーションマネジメント加算を算定し、リハビリセラピスト 3 名から 4 名に増員することで、質の高いリハビリテーションを提供します。

ショートステイでは介護職員を 1 名増員し 24